|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設長 | サビ管 | 世話人 | 世話人 | 世話人 | 世話人 |
| 　　 |  |  |  |  |  |

議事録（スタッフ会議）・第15回

2022年9月27日（火）

9：00～10：00

記録者：丸山

参加者：田中施設長、芳賀サビ管、丸山、雫田

◎業務連絡

1. 玄関に人感センサーライトを設置しました。玄関灯は、点けず退勤をしてください。
2. 入浴中手洗いが不可能になってしまうため、脱衣場にL字カーテンの設置を検討中。

利用者アセスメント・モニタリング・個別支援計画

　【野中康弘さん】

1. 1－（1）モニタリング
	1. 部屋の衛生管理において、寝具の衛生管理が不十分であった。臭いを気にして、自ら洗う日もあったが、職員の声掛けもまた、引き続き行っていく必要がある。

→平日でも、晴れている日に布団を干すよう促し、干した旨を日勤に引継ぎをする。

* 1. 本人より、便秘が改善したとの話があった。暑さで散歩をする日も減少していたが、運動を兼ねてゴミ捨ての継続を役割として果たしていた。水分補給も行い、毎日便も出ている。

→・毎日出ているのであれば、マグミットを減らしてもよいのでは（本当に改善されたかの確認兼ねて）

　 ・引き続き、水分補給と適度な運動の促しをしていく。

* 1. 薬の職員管理は、本人希望もあり安心するとの事。引き続き継続。
	2. 物品の購入は、高額であれば、職員が助言していく。

　　　1－（2）アセスメント

1. ウエルシア薬局に変更

本人は、待ち時間が無くなり、ストレスを感じなくなった事に安堵していた。

1. リハビリパンツについて

・他利用者ににおいを指摘され、履き続けている。本当に尿が付いているのか不明だったが、雫田さんがたまたま脱衣場に忘れられていたパンツを確認したところ尿がついているのを確認した。本人は自覚があって履き続けているようである。

・リハビリパンツを捨てる際、透明の袋にむき出しの状態で可燃ゴミの日に持って来るので、パンツのまとめ方、捨て方については手本を見せるなどして支援が必要。

　1－（3）個別支援計画

　　　　　　　便秘に関しては、マグミットを減らすことを検討していく。本人は薬への依存度が高いので、いきなり減らすなどして不安感を与えないよう本人とも話合いをしつつ行っていく。

【高橋和貴さん】

1. モニタリング、アセスメント、個別支援計画
	1. 入居してからの現在の生活

・火曜日のみデイケアに通っている（カウンセリング、受診があるため）

・アルバイトの日は、アルバイトだけとしている。

・週4日、ベルクの総菜部で就労している。

* 1. 本人より

・疲労感がたまってきて、疲れが抜け切れていないとの訴えあり。

・母と何かあったりすると、落ち込みがちになったりする。

・いずれはIT関係で仕事をしたいと考えている。その際は障害者雇用枠を使おうと考えている。

※ベルクでは双極性障害を開示せずに働いている。

　　　③　生活スキル・コミュニケーション

　　　　　・なんでもできるように見えていたが、寝具の衛生管理が不十分など生活スキルが足りないところがある。

　　　　　・本人とのコミュニケーションがなかなか難しい（職員側）

1. 今後の予定

10/12（水） 東松山病院：本人、関係者、母含めてカンファレンス予定

11/1？8　　しんごう職員会議予定

　　　　　　　　※早めに日程はお知らせします。